

地域を元気にする道路

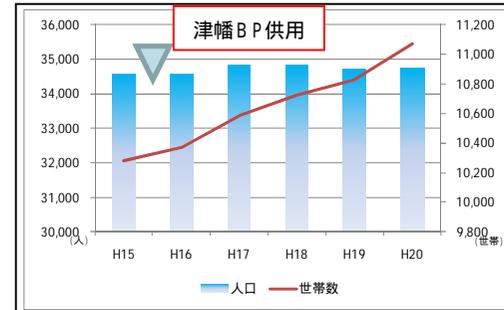
- ・段階的に整備を進めてきた津幡バイパスが平成16年3月に全線開通(一部暫定2車線供用)
- ・また、平成20年3月に津幡北バイパスが供用し、金沢、能登、高岡・富山方面とのアクセス性が向上
- ・バイパス沿線では大型商業施設の立地が活発化



津幡町における人口と世帯数の推移

人口が右肩下りの石川県において、津幡町では、津幡バイパスの開通も追い風となり人口が着実に増加

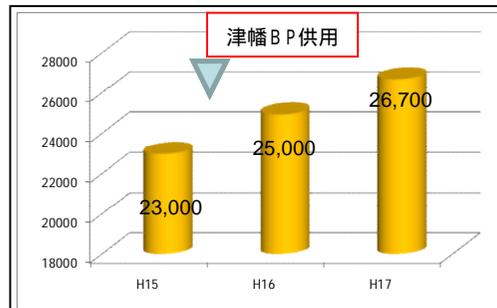
津幡町HPより、津幡町住民基本台帳に基づくデータ



かほく市における人口と世帯数の推移

人口の変動にはバラつきがあるが、津幡バイパス沿線では宅地開発が進んでおり、世帯数の増加がみられる

石川県統計情報室HPより(次年度4月1日の値を採用)



津幡バイパス今町付近における実測値

平成16年3月の津幡バイパス全線開通により、交通量は更なる増加を遂げている

平成20年10月には津幡バイパス沿線に北陸最大級の商業施設が開業。

- ・敷地面積 : 159,933m²
- ・商業施設面積 : 67,000m²
- ・駐車場 : 33,000m²
- ・SC商圏 : 約30万人
約10万世帯(車30分圏)
- ・従業員数 : 1,550名を新規雇用
(うち、かほく市在住者: 約500人)

イオン公表値、雇用人数はかほく市長発言